

豊明市文化財保護委員会会議録

日 時：平成25年7月19日（金）午前9時30分から

場 所：豊明市役所東館3階 会議室1B

出席者：浅井委員、成田委員、三浦委員、相場委員、村野委員、佐野委員
鈴木委員 近藤委員

事務局：平下生涯学習課長補佐、酒井社会教育指導員、岸田専門員

傍聴人：なし

1 あいさつ

委員長

2 報告事項

○ナガバノイシモチソウ・大狭間湿地一般公開について

- ・8月3、4日はナガバノイシモチソウと大狭間湿地の同時公開のためバス1台を巡回する。
- ・公開時の案内および説明者の当番を決定。

3 協議事項

(1) 平成25年度視察研修について

- 11月の視察先を垂井町に決定。「タルイピアセンター歴史民俗資料館」、「中山道垂井宿」を視察し、街道沿いに関する文化財保護（民具等）及び自然保護のとりくみについて見識を深めることを目的とする。

その他

○H25年度 企画展当番について

- ・小学校では木曾三川等治水の歴史を4年生の2学期に習うため、子ども向けにパンフレットを配るとよい。

- ・校長会等の会議で企画展の宣伝を伝えていく必要がある。
- ・歴史民俗資料室の看板を来年度に設置する方向で検討する。
- ・近隣市町とのつながりを意識した広報活動を行う必要がある。

○戦人塚擁壁の亀裂補修について

- ・東南海地震を意識した補修を検討していく必要があるが、当面は専門家の意見をふまえてコーキングによる修理を行い経過をみていくこととする。

○豊明二村山自然観察会、豊明俳句作家連盟、豊明市主催の写真展、俳句作品展開催について

- ・ナガバノイシモチソウと大狭間湿地の同時一般公開に伴い、11月30日と12月1日に写真展（小学生については写真作品および写生作品）・俳句作品展を文化会館ギャラリーにて開催する。

○文化財の案内板について

- ・古いものを計画的に取り替えるべきである。

○古戦場側道の石に車がぶつかり、石がずれた状態であるため復旧を行う必要がある。

○委員会の場では委員から出た意見・要望に対する回答をいただきたい。

次回文化財保護委員会 平成25年12月6日（金）14時から